

# 参議院新潟県選出議員選挙公報

新潟県選挙管理委員会

国家財政が破綻しても持続可能な、お金の掛からない教育制度の確立が必要です。

### お金の掛からない教育制度の確立の必要性

現在、日本が抱えている借金は、約890兆円という途方もない金額です。この金額を減らすことは容易ではなく、むしろ、財政破綻が起きる可能性の方が高いでしょう。その場合、国などがお金を出すことによって成立している、義務教育や高校無償化などに影響が出る可能性があります。そして、その結果、教育がまともに行なわれない事態になりかねず、未来を担う子供たち・教育現場・社会・国などが混乱することになります。ですが、お金の掛からない教育制度を確立出来れば、国家財政の健全化を図ることが出来ますし、仮に財政破綻を起しても、教育への影響を最小限に抑えることが出来るのです。教育は国の根幹です。そこで、まだ余裕のある内に、国家財政が破綻しても持続可能な、お金の掛からない教育制度の確立が必要なのです。

### 教育のための研究機関、『教育試験場』の必要性

新しい教育制度を確立するためには、教育のための研究機関が必要です。何故なら、新しい教育制度を確立しても、現在の教育水準を下回る可能性があるからです。ですから、いきなり全ての子供たちに対して実施は出来ません。そこで、小規模かつ長期的に、新しい教育制度の下で子供たちを教育し、そこから得られた成果を検証して研究をし、現在の教育水準を維持、ないしは上回る教育制度を確立するために、研究機関が必要なのです。

詰め込み教育やゆとり教育などの教育方針は、社会で問題が発生する度に右往左往してきました。その結果、未来を担う子供たち・教育現場・社会・国などにとって、大きな損失になっております。この様な右往左往する現状を打破するためにも、教育のための研究機関、(便宜上、『教育試験場』と呼ぶ)教育試験場を設置することが必要なのです。

### 教育試験場の設置に必要なこと

①教育試験場を設置する場所については、離島などの過疎地域が最も適しています。理由としては、対外的な交流が起き難く、教育制度による効果を純粋に把握できる点、首都圏などに比べれば、土地を確保し易いと思われる点が挙げられます。

②教育試験場において教育すべき子供たちは、世界各国から集めます。その子供たちは、貧困や紛争などによって、まともな教育を受けられない子供たち、特に孤児となっている子供たちを中心とします。こうした子供たちを、毎年、世界各国から2〜3人ずつ預かり、教育試験場において教育を行ないます。このように、世界各国から、特殊な状況下に置かれた子供たちを預かり、教育試験場において、新しい教育制度の下で教育を行なうには、以下の理由があります。

- 一、新しい教育制度ということになると、現在、日本国内で実施している教育制度の教育水準の学力以下になる可能性があり、国内からは募集し難い。
- 二、子供を日本に預けることは、親と子供を物理的に引き離すことになるが、他国に比べて治安が比較的安定しているため、危険を避ける意味でも預けてもらい易い。
- 三、特殊な状況下に置かれていた子供であろうとも、教育を行なうことによって、知識と経験を心得、良き人材に成長することが可能であるという実績を得る。

教育は国の根幹です。教育によってこそ、良き人材を得ることが出来ます。そして、良き人材がいれば、たとえ苦難があろうとも、何とでもなります。

ですから、どうか、教育のための研究機関、『教育試験場の設置』と、国家財政が破綻しても持続可能な、『お金の掛からない教育制度の確立』のために、ご協力をお願いします。



無所属  
**安中 聡**  
32歳  
一九九六年 新潟県立加茂農林  
高等学校卒業  
二〇〇一年 立正大学文学部史学科 卒業

## 時代は、新潟へ!

対岸交流の拠点として、飛躍する新潟県!



### 略歴

昭和34年 4月25日 新潟市内野町生まれ (現在51歳)  
市立内野小学校  
市立内野中学校  
県立新潟西高校(第1回生)  
明治大学政経学部卒業

昭和59年 近藤元次農林水産大臣秘書  
昭和60年 自由民主党本部事務局勤務  
平成7年 新潟県議会議員(初当選(35歳)以来4期、15年の実績)

アルビレックス新潟西區後援会長

主な県議会役職

建設公安委員長  
産業経済委員長  
地方分権推進対策特別委員長  
生活安全対策特別委員長  
自民党・議会対策委員長を歴任。

新しい挑戦。  
県政経験15年、  
地方から新しい政治を  
あなたの声が届く新しい政治へ

交通体系の整備を促進します。

新潟県は日本の食料基地。  
農林水産業の振興を図ります。

歴史と伝統、豊かな自然、  
豊富な資源を活かして情報発信。  
日本人の心、日本人の価値観を再生し、  
物ではなく心が豊かな社会を目指します!

いじめ不登校や自殺をなくし、  
安心して子育てが出来る社会を実現します!

新潟県は日本の食料基地。  
農林水産業の振興を図ります。

交通体系の整備を促進します。

行き過ぎた市場原理主義を見直し、格差を是正。  
豊かな社会を築きます。

しっかりとした成長戦略を描き、  
雇用の創出を図ります。

## 景気回復に 全力!



自由民主党  
なかはら やいち  
**中原八一**  
(51歳)

http://www.yaichi.jp : nakahara@yaichi.jp

詳しくはホームページをご覧ください。

中原八一

## 公約を履行! 新潟県に活力を!



民主党公認  
新潟選挙区・参議院議員候補者  
**田中なおき**

### 新潟県民の皆様へ

昨年の総選挙で、わが党を中心とする政権が誕生し  
十ヶ月がたちました。  
わが国は、内政外交にわたり厳しい政権運営を強いられ  
ております。  
私は政権与党の一員として長年にわたる国会議員とし  
て国政で得た知識と経験を生かし地方経済をたてなお  
し、国土の均衡ある発展と民主党の公約の実現に全力で  
取り組みます。

### 政治姿勢・目標

一、政治に対する信頼回復。国会議員の定数削減(衆議院  
80名・参議院40名)、幹部公務員の責任明確化、議員  
立法の推進。

二、人と環境にやさしい活力ある国づくり。公平、公正で  
若者が夢を持つ健全な社会。活気がみなぎる田園型  
地方分権都市の建設。

### 政策

一、安心できる社会保障の確立。安定した年金財源の決  
定。高齢者の医療制度の見直し、介護保険制度の一層の  
充実。

二、思い切った景気対策。消費など内需主導の景気浮揚策。  
企業再生、中小企業対策の予算増額。地方経済の立直  
し策の強化。

三、国土の均衡ある発展。国からの税源を移譲し地方分権  
を推進すると共に、医療や教育、そして中小企業の産  
業基盤と商店街を活性化し国全体が躍動する地域と  
する。

四、農林水産業の振興。適地適産、地産地消の政策を推進  
し食料自給率の向上を図る。

### 略歴

参議院議員当選一回(衆議院議員当選三回)  
外務政務次官、初代農林水産副大臣、  
参議院国際問題に関する調査会長、  
民主党新潟県連副代表(参議院第一支部長)  
現在、参議院外交防衛常任委員会委員長。

比例代表も民主党へ

平成 22 年 7 月 11 日 執行

# 参議院新潟県選出議員選挙公報

新潟県選挙管理委員会

## 子どもたちの明るい笑顔で世界中を満たしたい

私は世界20カ国を旅し、手足を切られ生活に苦しむインドの子どもたち、銃弾に撃ち抜かれた傷跡を見せて訴えるパレスチナの子供たちなど、世界の厳しい現実と向き合い、人生の目的と使命について考えてきました。

「世界一自由で豊かな日本」を創り、その感化力で、「世界の平和と繁栄を実現」する、つまり「子どもたちの明るい笑顔で世界中を満たしたい」これが私の人生の目的であり、宗教政治家としての「志」です。



<http://www.hr-party.jp>



### 幸福実現党

## 比例代表は「幸福」ください

幸福実現党なら、今の日本を新しくすることができます！

### I 雇用

新しい基幹産業(経済活動の基盤となる重要な産業)をつくる

完全失業者 323万人 → 1000万人以上の雇用を創出

### II 収入

公共投資と大減税、規制緩和で5~7%の名目成長を実現

10年で所得が100万円減少 → 所得を毎年20~30万円増やす

### III 安全

日米同盟を強化、独自の防衛体制も整える

21年間で中国の軍事予算は20倍 → 軍国主義に屈しない防衛体制

【笠巻けんやプロフィール】 1970.8.11 新潟市生まれ。O型、しし座、39才 内野中学、新潟高校、一橋大学商学部卒。京セラコミュニケーションシステム等をへて幸福の科学入局。長岡支部長等を歴任。趣味はサッカー、アルビレックス新潟・日本代表応援。妻と一男一女の幸せ家族。



幸福実現党  
かさまき  
笠巻けんや

(39歳)

愛と自然と平和のために

## 人にやさしい国づくり

私は利権・密室政治の復活を許さず「政治とカネ」の問題をとことんクリーンにし、政策の決定過程をより透明にします。いのちと社会保障、そして環境の分野で雇用を創り出し、この国の経済の成長につなげる菅首相の政策を、私は高く評価しています。「国民の生活が第一」の政治をさらにおし進め、「連立政権」のよい面をのばし問題点はきちんとチェックするため力の限りがんばります。



無所属 弁護士  
まさみち  
ま  
さ  
み  
ち  
ま  
さ  
み  
ち

### こんどう正道 10の約束

- 「国民の生活が第一」の姿勢を堅持し、年金・医療・福祉・介護・教育・子育てなどを改善します。
- 情報公開の徹底。政策決定の透明化をさらに推し進めます。
- 国民から信頼されるクリーンな政治を実現し「政治とカネ」の問題の浄化にトコトン努めます。
- 環日本海経済圏、アジアの繁栄を呼び込み、環境と社会保障の分野で雇用を生み経済を成長させます。
- 中小企業支援を強化し、「ものづくり新潟」を応援します。
- 労働者派遣法の改正などで不安定な働き方を見直し、格差と貧困を減らします。
- 農林漁業者に対する本格的な戸別所得補償制度を確立します。口蹄疫など家畜伝染病対策を強化します。
- 自然エネルギー利用促進のためのロードマップを作ります。
- 郵政改革法案を早期に成立させます。
- 沖縄の負担軽減、米軍基地の国外・県外移転を求め続けます。

### 行動する弁護士 プロフィール

- 1947年 出雲崎の魚屋に生まれ地元の小中学校を卒業
- 1965年 県立柏崎高校卒業
- 1969年 中央大学法学部卒業
- 1977年 新潟市で弁護士を開業  
市民の権利に関する裁判をてがげ法律相談にも積極的に応える
- 1987年 「愛と自然と平和のために」をスローガンに掲げ  
県議会議員に初当選  
以来17年間市民派・環境派として活躍
- 2004年 民主と社民の推薦候補として参議院議員に当選  
弱者の立場に立ち、国会内外で活動
- 2009年 連立仕事人として三党合意文書作成に尽力  
政権交代後、新政策作成に重要な役割を果たすべく奮闘中

「政治とカネ」とことん クリーン

4人家族で  
年16万円の  
負担増

## 大企業減税穴埋めの消費税増税ゆるせません

### 財源は軍事費削り、大企業・大資産家に応分の負担を

民主党も自民党も、法人税減税とセットで「消費税10%」と言い出しました。法人税15%の引き下げとセットなら、消費税5%の引き上げ分のほとんどが法人税の減税分に消え、財政再建にも社会保障の財源にもなりません。消費税増税は、庶民の家計をこわし、消費を冷やし、景気をますます悪化させるだけです。日本共産党をのばして、消費税増税をストップさせましょう。

政治とカネ 企業・団体献金も政党助成金も うちとらない党です

金権腐敗の根っこは、企業・団体献金です。キツパリと禁止すべきです。日本共産党は、企業・団体献金も政党助成金もうちとりません。だから、国民の立場でスジを通せます。

- 労働者派遣法を抜本改正して「正社員があたり前の社会」に
- 後期高齢者医療制度はすぐに廃止を
- 子どもの医療費は無料に
- 国保料(税)は1人1万円の引き下げを
- 中小企業をしっかりと応援する政治に
- コメの価格保障、所得補償の充実を

普天間基地 「無条件撤去が沖縄の総意」 志位委員長が訪米し、米政府に主張

無条件撤去が沖縄県民の総意です。日本共産党の志位委員長は訪米し、アメリカ国務省に「普天間基地は無条件撤去しかない」と伝えました。



国民の立場で、アメリカにも財界にもモノをいう党です。

比例代表は日本共産党 ください



日本共産党  
たけだ  
かつとし  
かつとし

ホームページアドレス [http://blog.goo.ne.jp/takeda\\_jcp](http://blog.goo.ne.jp/takeda_jcp) プロフィール/1964年生まれ。新潟大学大学院理学研究科修了。党県議団事務局長など歴任。現在党県政策委員長。新潟市西区在住。